

本当の自分の探し方 ～今何を考え、行動すれば良いのか?～

日時：11月15日(金)午後6:00～(受付5:45～)

場所：日本文理学院高等部 東京都渋谷区神泉町15-11

Tel:03-6455-0910(代) Fax:03-6455-0911

講師：伊澤 善史先生



伊澤 善史
プロフィール

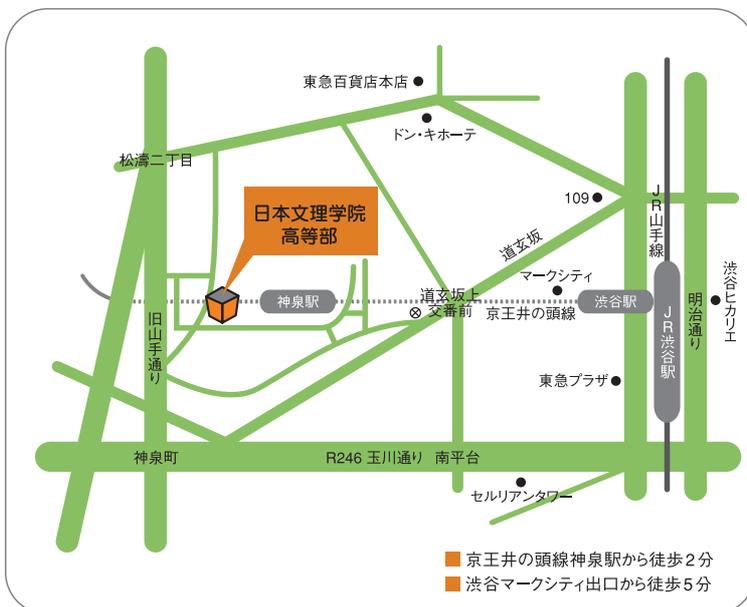
静岡県浜松市出身
児童専門の心理カウンセラーを経て2009年に一般社団法人不登校支援センターの理事長に就任。退任後、発達障がい支援センター、不登校カウンセリングセンターを設立し現在に至る。

著書「コーチングで変わる親が知らない不登校」(エル書房)
フジテレビの「とくだね!」にも不登校の専門家として出演

13歳～22歳までの期間は青年期とってお父さんやお母さん、兄弟や友人、そして教師などとの対人関係のなかでいろいろな葛藤が生じます。

そして、「家族の一員として、男性(女性)として、友だちとして、生徒として…どうあるべきなのか?」などといったさまざまな問いを通じて、「これこそが本当の自分だ」と自我同一性ができあがります。ただ、この行程で失敗すると「自分とは何か?」「自分は何がしたいのか?」「自分には何が合っているのか?」「自分は何になりたいのか?」がわからなくなり、自我同一性拡散とよばれる危機状態に陥ります。

この危機の時代を乗り越え「本当の自分」に出会うためには“今、何を考え、何を行動すれば良いのか?”についてお話しします。みなさんもこの機会に「自分って何なのか?」を見つめなおしてみましょう。



お申し込み

日本文理学院高等部

URL: bunri@nihon-bunri.co.jp

シンポジウムと記入の上お申し込みください。

参加費：500円

※日本文理学院関係者無料

主催：日本文理学院高等部
03-6455-0910(代)

共催：特定非営利活動法人
特別支援教育研究所Wish
ひきこもり支援相談士認定協議会
西東京支部

協力：子どもオンブズパーソン・
せたがや教育フォーラム